

# 平成30年度 志教育全体計画

宮城県仙台東高等学校

校訓
進取創造 (Enterprise), 自主自律 (Autonomy), 誠実協和 (Sincerity), 強健不撓 (Toughness)

本校の教育目標
国際社会の中で広い視野と識見を持つ、国家・社会並びに世界に貢献できる人間育成。

生徒の実態, 教師の願い
素直でまじめな生徒が多く, 教師の働きかけに十分応えることができる。 向上心を持ち, 何事にも“one rank up”を目指してほしい。

保護者や地域の願い
きちんとした学力を身につけ自らの力で進路を切り開く力を身につけてほしい。また, 社会に貢献できる人間になってほしい。

「志教育」の目標
国際社会や地域社会における自己の役割を考え, 自分と関わりのある社会に貢献できる人材としての志をもって, 共生しようとする生徒の育成

重要指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
Communication: 誠実さを人間関係の基本とし, 相手の立場に立って理解しようとする態度を培い協調と奉仕の心を育てる。	Challenge: 強健な身体と不撓不屈の意志を持って勤勉に努力する態度を育てる。	Change: 学校や社会の中で, 自分の果たすべき役割を自覚し, 責任を果たすことができるようにするとともに, よりよい社会を主体的に創り出していく姿勢を養う。

各教育活動における取組の観点	
各教科	学習内容と将来の生活を関連づけ, 学ぶ意義を理解させ, 自ら学ぶ意欲を高める。 確かな学力を身につけ, 自らの将来を主体的に切り開いていく能力を養う。
道徳	人間としての在り方生き方に関する教育を学校の教育活動全体を通して行い, 豊かな心や健やかな体を育てる。
学習総合的な時間	キャリアセミナー, 将来設計としての職業理解・大学理解, 国際理解教育, 地域貢献, 表現力指導等を通して, 学び方やものの考え方を身につけ, 課題の発見や解決・探求活動等に主体的, 創造的に取り組む態度を促し, 自己の在り方生き方, 社会との関わり方を設定する力を育成する。
特別活動	部活動や生徒会活動, 学校行事やロングホームルームなどを通して, 自他の理解とその能力, また対話し, コミュニケーション能力を高め, 人間関係を形成する上での能力を高める。
その他	清掃活動を通して, 学習環境の整備・安全の確保に努め, さらに公共の精神及びボランティアの精神を養う。 遅刻指導, 交通指導, 容儀指導等を通して, 社会のルールを守る態度を養う。

各学年の取組内容	
1 学年	①キャリアセミナー ②将来設計 ③大学調べ・発表・模擬授業 ④表現力育成 ⑤国際講演会 ⑥国際理解(問題発見・解決)
2 学年	①将来設計(再設定・再確認) ②国際講演会 ③地域貢献考察: 問題発見, 解決 ④表現力育成: 志望理由書 ⑤大学模擬授業: 夢ナビ ⑥志望理由書作成・提出
3 学年	①表現力育成(Logical Thinking) ②表現力育成(Critical Thinking) ③プレゼンテーション力 ④ディスカッション力 ⑤国際講演会

家庭との連携
PTA活動や学校評価, ホームページや学校公開などの機会を通して情報を共有し, 生徒の希望実現にともに努める。

地域・企業との協働
キャリアセミナー, 職業研究や学問研究などの活動で地域や企業との連携を図り, 現在地域がかかえる問題について発見し解決策を探る。